

# かけはし通信



## 第3回かけはし連絡会が開催されました

令和8年1月27日に岡部支所分館で「第3回幼保こ小連携推進事業(かけはし)担当者連絡会が開催されました。内容は以下の通りです。



- 1 本年度の取組と次年度に向けて
  - ・事例紹介(青島東小・稲葉小・いなばこども園)
  - ・「ふじえだ かけはしカリキュラム」の作成について
- 2 グループ協議  
本年度の振り返りと次年度の交流活動についての計画
- 3 講話  
講師 藤枝市架け橋プログラム策定委員会委員長  
前駿河台こども園副園長 杉本和也 先生



生活科交流活動の様子紹介

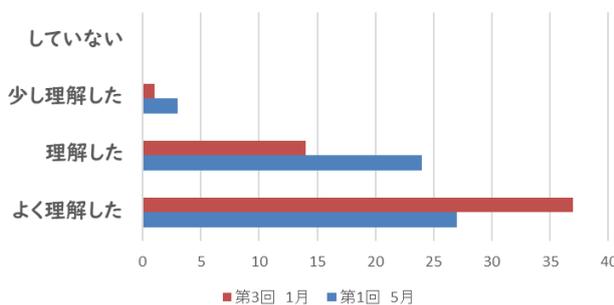
## 杉本和也先生からの「ちょっとした提案」

- 小学校の教科書**を園(所)や個人で購入し、読み合いませんか?
- 園で、幼児期の終わりまでに育てたい「**話し言葉**」を育てませんか?
- 「**教育・保育要領**」等を学校や個人で購入し、読んでみませんか?
- 小学校の管理職や教員の方は、園で**年長児や保護者へオリエンテーション**してみませんか?
- 園の教職員の方で、**1年生等に読み聞かせ**をしてみませんか?
- 園の教職員の方は、**学校で一日支援員**をやってみませんか?
- 学校の教職員の方で、**園児への読み聞かせ**をしてみませんか?
- ポートフォリオや**指導要録等を共有**しませんか?
- 子どもたちの学びや育ちの**記録を共有できるツール**を作成・活用してみませんか?
- 幼小それぞれに**互惠性のある(こどもの)交流**を考えて実施してみませんか?・・・



## 【参加者アンケートより】

1 架け橋期の大切さについて理解できましたか



## 【園】

- 積極的に幼稚園や小学校との**確実な交流**が増え、また、それが当たり前のようになりつつあります。
- 学校、園が**お互いの顔を覚え、声がか**けやすくなりました。まだ始まったばかりで、今年度は行き来する機会は少なかったですが、次年度は**確実にステップアップ**することが期待できます。
- この連絡会を通して、**近隣の先生方と顔見知り**になり、ちょっとしたことでも話せる**関係性**になった事は本当に良かったです。

## 2 望ましい幼保こ小の連携ができていますか

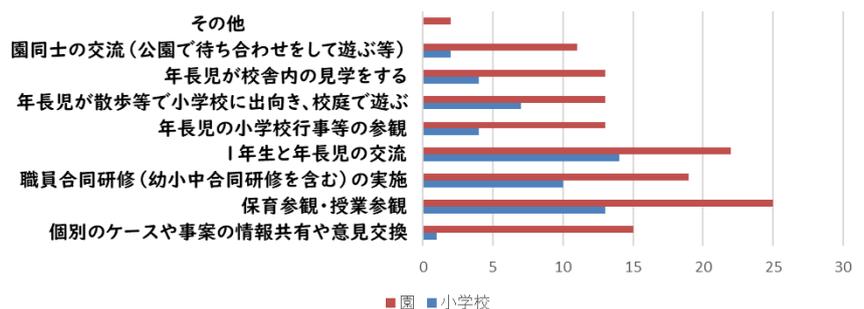


### 【学校】

○園への参観、学校への参観を通して、お互いの顔がわかるようになり、気軽に話ができるようになりました。また、同じ目線や視点で、こどもたちのことを話ることができ、来年度に向けて希望を持って話し合いができるようになりました。

○校長、教頭、教務主任の方からも職員の交流を進めるよう話があり、1年担任以外も園の参観をすることができました。

## 3 本年度の取組(予定を含む)



グループ協議:  
R8の交流活動について



### 本日の連絡会について

もっと学校のことを知りたい!

今後取り組んでみたいこと

日頃の様子もぜひ見たい!

杉本先生のお話は園と学校との互恵性のある取り組みで素晴らしいなと思いました。それぞれが理解し合い、歩み寄りながら柔軟に進めていきたいと思いました。

地域の学校と園が交流できる方法を一緒に考える時間が持ててよかったです。「こういった形の交流も良いかもしれない」と意見を出してくださる先生が多く、自分としては経験の少ない中で不安もありましたが、とても参考になり、相談しやすい時間でした。こどもをまんやかに考えて取り組む必要性を強く感じました。

来年度、やってみようと思うこと、やってみたいと思うことが具体的にイメージできて、学校に戻って来年度に向けて職員に熱く話ることができそうです。園の先生方と小学校とで、なんでも話し合い、情報を伝え合い、交流できるかどうか、スケジュールが合うかは関係なく、こんなことありますよ、やりますよ、どうですか?と気軽に連絡を取り合えることが大事だなと感じました。

実際の交流もちろん大切ですが、本校で「避難訓練の合言葉を揃えたらどうだろう」という意見があり、指導の方向性を話し合うのもいいのかな、と思いました。

三校合同研修会の案内を保育園や幼稚園に送るのはどうだろう、という意見も出ました。普段やっていることの中をかけはしカリキュラムに繋がるものがまだまだありそうです。

垣根が低くなったので、横のつながりでも、縦のつながりでも、(近くに来たから寄ってみた、上手にできたから見て欲しい...など)ちょっとした交流をもっと積極的に取り入れ積み重ねていきたい。

1年生の担任と、旧年長担任との情報交換会を、1学期中にやりたいと思います。こどもたちの日頃の様子ができるように、授業公開週間を設けたり、夏期保育中に保育参観をしたりして、互いに見合う機会を増やしていきたいです。

今年度から始まった「かけはし連絡会」でしたが、回を重ねるごとに会場の雰囲気明るく、活気があふれるようになりました。「まずはお互いを知ることから」「無理なく持続可能な取組を!」と進めてきましたが、こどもをまんやかにして、熱心に協議される参加者の皆さんがとても輝いてみえました。今後は、「架け橋期の大切さ」が園全体、学校全体に浸透していくことを願っています。

